

令和4年度 宇土市在宅医療介護連携推進事業 アンケート調査概要

1 調査目的

在宅医療・介護に係る関係機関・職種が感じている連携の現状や課題を客観的に把握し、情報を共有するとともに、今後の事業計画へ反映させるために実施する。

2 調査対象

- ①医療機関(病院・診療所): 医師、退院支援・訪問診療に係る主なMSW、看護師、事務職員等
- ②歯科: 歯科医師、訪問診療に係る歯科衛生士等
- ③調剤薬局: 薬剤師
- ④訪問看護事業所: 看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
- ⑤介護保険事業所
 - ・包括支援センター: 保健師、社会福祉士、介護支援専門員等
 - ・居宅介護支援事業所: 介護支援専門員
 - ・小規模多機能事業所: 介護支援専門員
 - ・介護老人保健施設: 施設相談員
 - ・有料老人ホーム: 施設相談員
 - ・サービス付き高齢者住宅: 施設相談員

3 調査方法・調査期間

- (1) 医療機関、歯科、調剤薬局・・・郵送配布、FAX又は返信用封筒にて回収
訪問看護事業所、介護保険事業所・・・直接配布・回収
- (2) 調査期間: 令和5年3月20～31日

4 調査内容

- ・共通設問: 全員を対象に、連携の現状・課題を把握するための設問
- ・専門設問: 各職種(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、OT・PT、介護支援専門員)の専門領域における取組や課題を把握するための設問

5 調査対象数と調査結果

<事業所別>

	事業所数	配布数	回収数	回収率	
① 医療機関	20	38	32	84%	
② 歯科診療所	14	13	9	69%	
③ 調剤薬局	11	11	7	64%	
④ 訪問看護事業所	5	37	35	95%	
⑤ 介護保険事業所	介護予防支援事業所 (包括支援センター)	1	11	11	100%
	居宅介護支援事業所	9	36	35	97%
	小規模多機能事業所	4	8	7	88%
	介護老人保健施設	3	3	3	100%
	有料老人ホーム	12	12	9	75%
サービス付き高齢者住宅	5	5	1	20%	
合計	84	174	149	79%	

<職種別>

職種	回答数
医師	15
歯科医師	10
薬剤師	7
看護師・保健師	48
ケアマネジャー	47
リハビリ職(PT/OT/ST)	0
医療ソーシャルワーカー(MSW)	3
歯科衛生士	0
施設相談員	7
その他	11
計	149

(未回答1含む)

* 介護保険事業所: 本調査結果では介護予防支援事業所(包括支援センター)、居宅介護支援事業所、小規模多機能事業所、介護老人保健施設、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅の総称として用いる。(以下、同様)

* 回収率は百分比の小数第2位を四捨五入しているの
で、合計が100%にならない場合がある。

6 アンケート結果の取り扱い

医療介護関係者等が自由に閲覧し情報を共有できるよう、宇土市ホームページに掲載する。

○回収率は百分比の小数第2位を四捨五入しているの
で、合計が100%にならない場合がある。